

ダー

やインストラクターが担

どのお手伝

いをしてくれて

の健康教室で血圧測定な

域にある病院も自主的

ます。 師も います。 域住民の健康増進を支援して 健康チェックに参加して、 さらに、 毎 回体脂肪や握力などの 保健センター

·保健

合い、 ーの今野真知子さん。参加と語るのは、スポーツリー さんから元気をもら ある方や、 は顔見知りばかりなの 生き生きしています。 言います。 交流を深めることができると 軽に無理 いますが、 参加者 健 康づくりをしながら とても前向きで、 リハビリ の中に 時には励まし は、 います」 中の 参加者 で、 私も皆 方も ダ

地域に関係するスポーツリー導、健康に関する講話などは、

!動メニュー作成や実技指

開催しています。

なの

フィットネス」

を月二回

心となった健康教室

地区では、

地域

住民 「みん

が

地区」に以の「は 会の女性部が主体となって保地区」に指定され、連合町内 健センターと連携しながら、 同地区では、 健康づくり運動 平成十二年 推進

> 施年 Ħ. しました。 口 「の健康 づくり 事業を実

?内会で三上智久さんを中心十三年度には、桑園第十四 活動していたグループが 仲

に町

間 りに取り組んでいます。 なで健康をはぐくむ環境づく に支援することで、 のまち推進センター 入り 連合町 内 地域みん 一会、 福

祉

します。 んか。 など保健センター を皆さんの力で始めてみませ こうした地域での健 企画や運営、 ・がサポー 人材紹介 康教室

夏に向け、一番ご希望の多い体操です

②腰のすき間を埋めるようにして、

※この状態を10秒間、呼吸を止めな

いように3~5回繰り返します

おなかに力を入れましょう

治水分引 包統 的 体强

腹筋を鍛え、正しい姿勢をつくります

①あお向けになり、両ひざを立てます

1

2



トボトル (水500ミリリットルス り)を持ち、ひじを直角に曲げる



②息を吐きながらひじの高さを変え ないように前腕を持ち上げる ※回数は1日15回を左右1~2セッ トから始めましょう

ゆったりとした音楽に合わせて、有酸素運動を取り入 れた体操をしている参加者たち





各自で運動効果を確認する「か らだのデータ」のしおり(スポー ツリーダーの三上智久さん作成)

保健センターへ 南 3 西11 **☎**511-7221



健康教室「楽らく♪健康ウォーキング」 ※同センターでも健康教室を開催しています